

広報

ひこね

2013

7/1



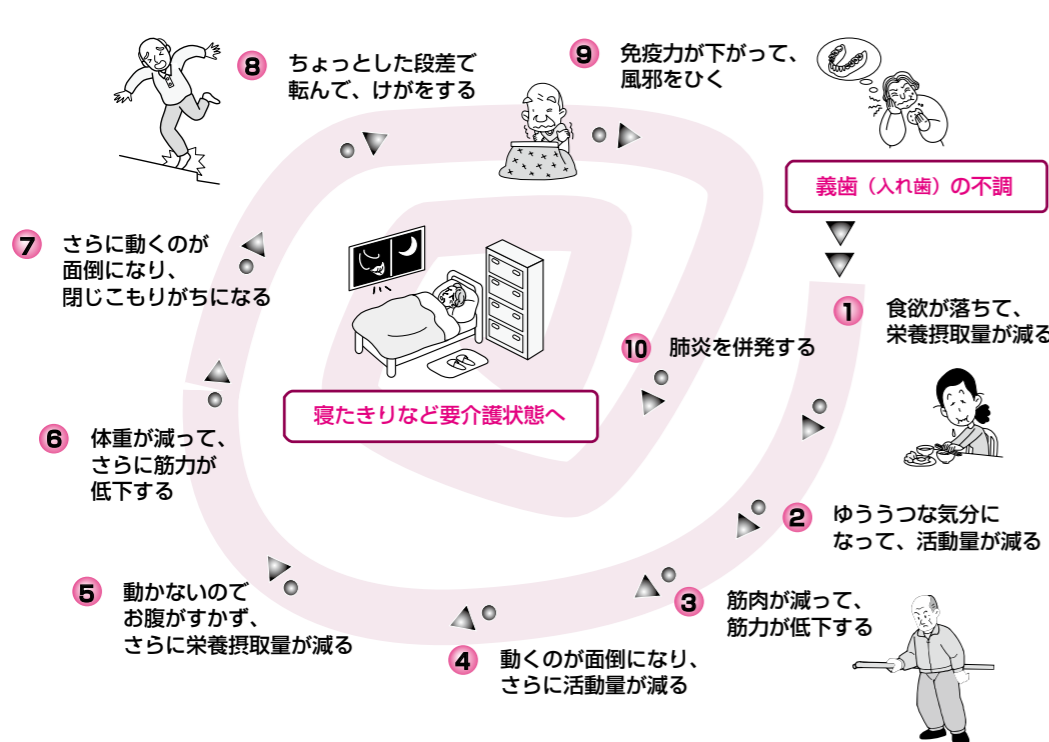
特集

始めよう

コツコツ続ける

金亀(根気)体操

- 熱中症に気をつけましょう 6
- お待ちしています 市政への意見・提言 . . . 7
- 第63回社会を明るくする運動
標語と作文 特選作品紹介 . . . 11
- 募集 夏休み文芸ワークショップ . . . 12
- 募集 市民環境スクール . . . 16
- 風しんの予防接種の費用助成 . . . 23
- 入賞者決まる! 第49回市民文芸作品 . . 24



「衰弱の悪循環」に要注意
 高齢期には、ささいなことがきっかけで、体がどんどん衰弱する悪循環に陥ることがあります。

あります（左図参照）。衰弱のサインを見逃したり、放っておいたりすると、他の機能にも影響を及ぼしてしまいます。



「衰弱の悪循環」に陥らないためには、積極的に頭と体を動かすことが効果的です。「面倒だから」「もう年だから」と運動しない生活を送っていると、筋力はどんどん下がり「立つ」「座る」「歩く」といった日常生活の動作にも支障が出てきます。積極的に体を動かすことで、転倒やけがの予防だけでなく、基礎代謝や心肺機能の向上、骨粗しょう症の予防などさまざまな効果が期待できます。また、体重、血糖値、コレステロール値の安定にもつながり、生活習慣病の予防にもなります。毎日、ほんの少しの時間でも、時間を決めて継続して運動するようにしましょう。仲間と一緒に楽しむことも、運動習慣を身につけるコツの一つです。

「介護予防」のために体を動かしましょう
 気になる老化のサインに早く気づき、体の機能を維持・改善していくことが大切です。

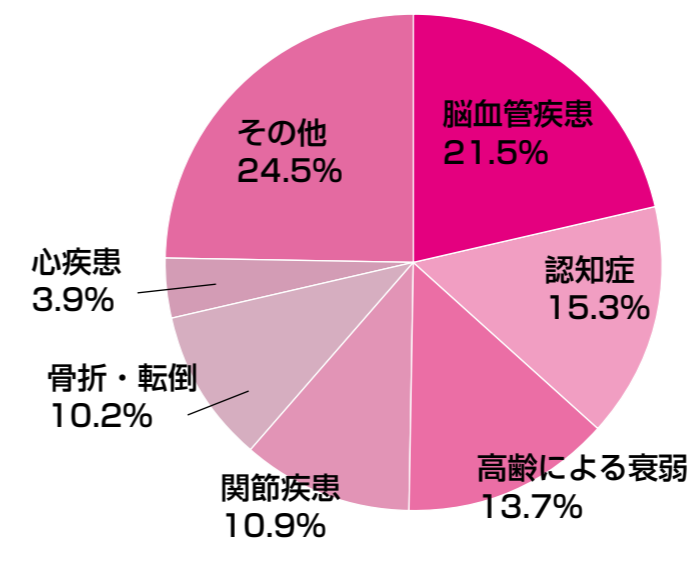
始めよう コツコツ続ける金亀（根気）体操



▲「八坂町根気クラブ」での「コツコツ続ける金亀（根気）体操」の様子

「高齢者の介護が必要となった原因」

平成22年 国民生活基礎調査から（厚生労働省）



「介護予防」とは、寝たきりなど介護が必要な状態とならないように、心身の衰えを予防・改善しようとする取り組みです。介護が必要になる原因には、脳卒中などの生活習慣病のほかに「高齢による衰弱」「関節疾患」「転倒・骨折」などがあります。これらの多くは加齢に伴って起こる症状です。老化を避けることはできませんが、そのスピードを遅らせることは

できます。現在、彦根市でも高齢化が進んでおり、人口の約5人に1人が65歳以上となっています（5月末現在）。いつまでも住み慣れた地域で元気に過ごしていただくために、介護予防の中でも「体を動かすこと」に焦点を当て、地域での取り組みを紹介いたします。

問い合わせ先 困健康推進課
 ☎24・0816番、FAX 24・5870番

「介護予防」に取り組むあなたを応援します

高齢者がスポーツ施設・スポーツ講座を利用する場合に費用の一部を助成します。

対象 65歳以上で、彦根市の介護保険被保険者
 ※要介護認定の有無は問いませんが、介護保険料の滞納がある場合は対象外です。

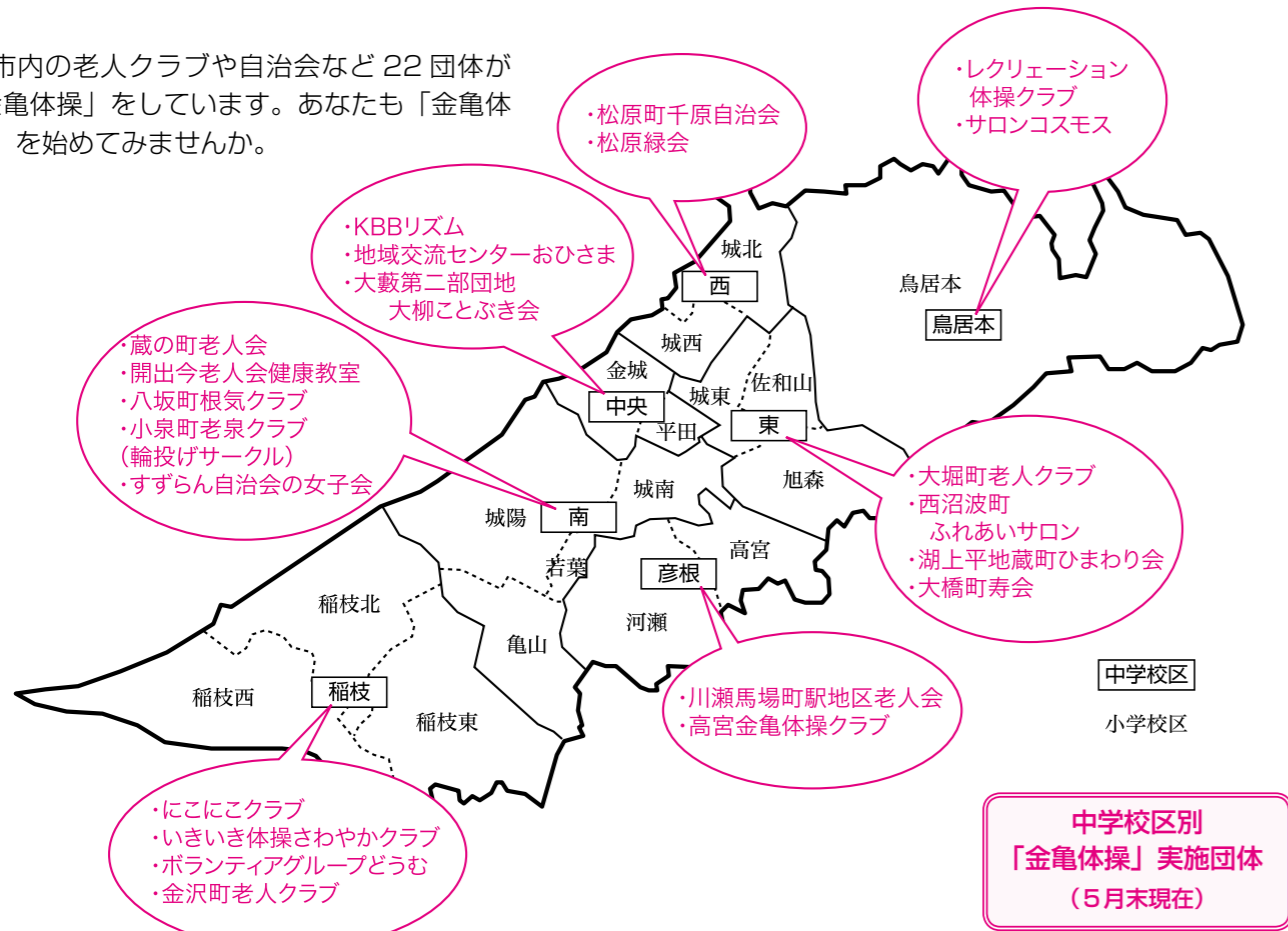
助成金額 施設利用料・講座受講料の半額（助成限度額は1人1年度3,000円）
 ※利用した年度内（4月～平成26年3月）に申請してください。



- 対象施設**
- ▶フィットウィル彦根（開出今町）
※スポーツ講座の受講に限ります。
 - ▶ビバシティ彦根スポーツプラザ 810（竹ヶ鼻町）
 - ▶エル・スポーツ彦根（長曾根南町）
- 申請方法** 対象施設にある申請書に必要事項を書いて、次の書類などを添えて困介護福祉課に提出してください。
- ▶介護保険被保険者証（提示）
 - ▶施設利用料・講座受講料の領収書（回数券などで申請する場合は領収日と同じ年度内に申請）
- 申請書提出・問い合わせ先** 困介護福祉課 ☎23-9660、FAX26-1768

「コツコツ続ける金亀（根気）体操」 実施団体

市内の老人クラブや自治会など 22 団体が「金亀体操」をしています。あなたも「金亀体操」を始めてみませんか。



「金亀体操」を続けていきたい人は 「金亀体操講座」

5人以上の団体(65歳以上の人を対象)に、介護予防運動指導員や健康推進課職員などが2~3回程度出向いて、「金亀体操」の仕方を説明します。講座が終わったあとは、ビデオやDVDを見ながら、各団体で自主的に活動を続けていくことになります。会場は各団体で準備していただくこととなりますが、講座の費用は無料です。

「金亀体操」を始めてみたい人は 「金亀体操出前講座」

健康推進課では、「金亀体操」の体験出前講座を行っています。介護予防についてのお話と「金亀体操」の一部が体験できる講座です。

講座の費用は無料です。お気軽に申し込んでください。
申込・問い合わせ先 健康推進課
☎24-0816、FAX24-5870



毎月21日はウォーキングコース歩き隊

「ひこね元気計画21」実行委員会(※)では、毎月21日に、市内各所をウォーキングしています。7月21日(日)は、歩き隊おすすめのコース「芹川・けやき道コース」(21ページ参照)です。※彦根のまちが元気でいきいきと暮らす人であふれるように、市民の皆さん・企業・行政が手をとりあって、みんなが健康になれるまちづくりをすすめています。



▲4月21日(日)に行われた「彦根沼コース」のウォーキングの様子

▶「レクリエーション体操クラブ」での「金亀体操」の様子



彦根市では、元気で長生きを目指すために「コツコツ続ける金亀(根気)体操」(金亀体操)をつくりました。こり固まった筋肉をほぐすストレッチや、筋力低下を予

防する筋力運動のほか、心臓や肺の機能を向上させる有酸素運動も取り入れています。自分のペースに合わせて気軽にできる、30分程度の体操です。

始めよう

彦根発 当地体操

「コツコツ続ける金亀(根気)体操」

細く長く続けることが大切

介護予防運動指導員 原 榮さん(70)

年を重ねてくると「元気で長生きをしたい」と思うようになりました。そのときに「広報ひこね」で介護予防のための体操の記事を見たことが、体操を始めるきっかけになりました。

「いい体操だ」と思い知人に声をかけました。声をかけた知人がそれぞれの知人に声をかけて輪が広がり、現在は26人で活動しています。「レクリエーション体操クラブ」では「金亀体操」が終わった後に、みんなで楽しめるダンスもしています。「ここに来ると楽しい」と聞くと嬉しいですね。これまで体操ができる「場所」がなかっただけで「元気で長生きするために何かしたいな」という人がいたんだと思います。今後も細く長く続けていくために、みんなで話し合いながら続けていきたいです。



「みんなで楽しく」が若さの秘訣

レクリエーション体操クラブ 松本 廣子さん(70)

「何か運動をしないとイケないな」と思っていたときに、原さんから声をかけてもらったのが体操を始めたきっかけです。少し前に、目の治療のために入院しました。12日間もうつ伏せの状態でいなければならなかったため、看護師さんに絶えず「肩こりは大丈夫ですか」と心配されていました。

しかし、入院中もうつ伏せのまま、「金亀体操」の肩回しなどをしていたので、肩こりを感じることはありませんでした。「金亀体操」を続けていたことで、体操をする習慣が身につき、どの体操にどんな効果があるのかが分かっていたので、良かったんだと思います。

1人ではできませんが、みんな一緒なら続けることができます。みんなで楽しく体操したり話したりするのが若さの秘訣です。



熱中症に
気をつけましょう

両健康推進課

熱中症は、炎天下ではもちろん、直射日光の当たらない室内でも多く発生しています。対処が遅れば命を失う危険があります。熱中症を正しく理解し、予防しましょう。

熱中症とは

気温が高いときに、汗をかいて、体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が動かなくなり、さまざまな症状を起こす病気です。体温上昇、めまいや吐き気、体がだるいなどの症状が現れ、重症になると意識障害などが起こります。

①水分・塩分補給
この日の湯きを感じなくても、こまめに水分補給をしましょう。

②室内環境を整える
すだれやカーテンで直射日光を遮る、換気をする、必要に応じてエアコンや扇風機などを使用するなど、部

屋に熱がこもらないように心がけましょう。
③暑さに備えた体力づくり
バランスよく、規則正しい食事で夏バテを防ぎましょう。ウォーキングなどの運動や入浴などで、適度に汗をかく習慣をつけましょう。

④服装を工夫する

通気性のよい衣服を着る、黒い服を避けるなどして涼しい服装をしましょう。外出時は帽子や日傘で日よけ対策をしましょう。

高齢者の熱中症

熱中症患者の半数は高齢者(65歳以上)です。高齢になると暑さや水分不足に対する感覚が弱くなるために、室内でも熱中症になることがあります。

子どもの熱中症

子どもは体温を調整する機能がじゅうぶんに発達していません。地面の照り返しにより、感じる温度は大人より3℃以上の高温になることもあります。そのため、じゅうぶんな注意が必要です。

大人の熱中症
スポーツや屋外の労働などでの熱中症は、若年層でも多く発生しています。無理をせず、

ずい適度な休息をとりましょう。

熱中症になった時の対処

▼涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、安静にして寝かせる。

▼エアコン・扇風機をつける、体(特に首すじ・脇の下、太ももの付け



▼水分・塩分を補給する。
※「自力で水が飲めない」「意識がない」場合は、直ちに救急車を呼びましょう。

節電にご協力を

両危機管理室

関西電力管内では、この夏、皆さんの節電のご協力などにより、安定供給するうえで最低限必要な電力を供給できる見通しです。

しかし、気温の変動による需要急増や発電所のトラブルなど、不測の事態により、電力供給が逼迫することも考えられます。
この夏も、無理のない範囲で、引き続き、節電・省エネ

にご協力いただきますようお願いいたします。

家庭での節電メニュー

▼エアコンの温度設定は28℃を心がけましょう。
また、無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使用しましょう。

▼日中は、不要な照明を消しましょう。

▼冷蔵庫の温度設定は、「強」から「中」にしましょう。
開け閉めを少なくし、物をあまり詰め込まないようにしましょう。

▼冷庫の温度設定は、「強」から「中」にしましょう。
開け閉めを少なくし、物をあまり詰め込まないようにしましょう。

発達支援室

相談支援ファイル「絆」は、乳幼児期から成人期までのつながりのある支援を目指し、保護者や本人が発達の特異性や支援情報を記録できるものです。



▲相談支援ファイル「絆」の表紙

発達支援室

発達支援室では、発達障害やその疑いのある人などの相談に応じています。お困りの人は、ご相談ください。

お問い合わせ先

発達支援室 両発達支援室
☎26・8282番、FAX 26・1767番

お問い合わせ先

発達支援室 両発達支援室
☎24・7885番、FAX 24・7886番

お問い合わせ先

発達支援室 両発達支援室
☎24・7973番、FAX 23・9190番

お待ちしています
市政への意見・提言

両まちづくり推進室

彦根市では、市民の皆さんの市政への参加をさらに進めていくために、市民の皆さんの考えをお聴きする「市政への意見・提言」の制度を設けています。

彦根市の進めている政策などについて、市民の皆さんの建設的なご意見・ご提言をお待ちしています。

▼いただいたご意見は、可能な限り担当部署から文書・電話などで回答します。

匿名の場合には回答しません。

▼「匿名の場合には回答しません。ご意見をお寄せいただく方法郵送の場合」

市政に対してのご意見を、左の封筒の裏面に書いてください。

記入後、封筒を切り取って、隣の「のりしろ」で貼り合わせてポストへ投かんしてください。切手は貼ら

ホームページから投稿する場合

彦根市ホームページの市政への意見・提言」のリンクから入り、専用の入力フォームにご意見などを書いて、送信してください。

昨年度の集計結果をお知らせします

「市政への意見・提言」に、1年間で266人の皆さんか

内容別件数では、左表のと

内容	件数
土木関係	56
保健・福祉	48
産業・観光	39
生活環境	31
教育関係	25
都市計画・公園	14
消防・防災	5
上下水道	5
(上にない) 行政サービス	69
その他	16
計	308

お問い合わせ先

両まちづくり推進室 ☎30・6117番、FAX 22・1308番、Eメール machizukuri@ma.city.hikone.shiga.jp

料金受取人払郵便

彦根局承認

1064

彦根市元町4番2号

彦根市役所

企画振興部 まちづくり推進室

差出有効期限
平成26年6月30日まで

「市政への意見・提言」

係行



次のとおり封筒を作ってください

- ①キリトリ線(破線)に沿って切り、中央をやまおりにしてください。
- ②のりしろにのりをつけて貼り合わせてください。
- ③切手は貼らずにそのままポストへ投かんしてください。

個人情報の取り扱いについて

個人情報については適正に管理し、連絡や回答の場合を除き、他の目的に利用することはありません。

について

**外国人住民の皆さんに
住民票コードを通知し
ます**

市市民課

7月8日(月)から住民基本台帳ネットワークシステムの運用開始にあたり、住民票コードの記載がある通知書を外国人住民の人に送付します。ご確認ください。

問い合わせ先 市市民課 ☎
30・6127番、FAX21・22200番

はかりの定期検査

市商工課

市内の商店、工場、薬局などで取り引きや証明などの業務に使われている「はかり」は、2年に1回、精度を確認することが義務付けられています。

定期検査を次のとおり実施しますので、最寄りの会場で検査を受けてください。
対象 特定計量器を取り引きや証明に使用する人
費用 検査には能力に応じた

**7月1日(月)から始まります
コンビニ交付**

市市民課

7月1日(月)からコンビニエンスストア(コンビニ)で証明書(住民票の写しなど)の交付が始まります。コンビニでの操作方法をご紹介します。

住民基本台帳カード(住民基本カード)を持つ本人が、マルチコピー機のタッチパネル画面に触れて、次の手順で操作してください。(コンビニの従業員は、証明書の交付に関する操作の説明はできません。あらかじめご了承ください)

- ①画面から「行政サービス」続いて「証明書交付サービス」を選択する。
- ②注意事項を確認し、同意する。
- ③住民カードを所定の位置にセットする。(少し、時間がかります)
- ④住民カードをはずす。
- ⑤証明書の種別を選択する。
- ⑥暗証番号を入力する。
- ⑦証明書の部数などを選択する。
- ⑧手数料を入金する。

※地域通貨「彦」は使用できません。
問い合わせ先 市市民課 ☎
30・6127番、FAX21・22200番

国民健康保険・後期高齢者医療に加入の皆さんへ

市保険年金課

医療費が高額になる場合

入院や通院で毎月の医療費が高額になる場合、あらかじめ「限度額適用認定証(認定証)」などを提示すれば、窓口での自己負担額の支払いを一定限度にとどめることができます(ただし、保険適用外の部分は自己負担が必要です)。

認定証を受けるためには申請が必要です。

▼限度額

病院に支払う自己負担額(月当たり)には上限が決められています。上限は年齢や世帯の所得に応じて異なります。

▼認定証の交付の対象
70歳以上の住民税非課税世帯の人、70歳未満の人

▼手続方法
印鑑・保険証をお持ちになつて、市保険年金課、支所各出張所で申請してください。

▼すでに認定証をお持ちの人(認定証の更新について)
現在お持ちの認定証の有効期限は、原則7月31日までです。8月以降の更新に必要な手続きは次のとおりです。

国民健康保険に加入の人
再度申請が必要です。市保険

たにおり

手数料が必要です。
7月18日(木)

- ▼午前10時～正午 JA東びわこ旧河瀬支店
- ▼午後1時30分～同3時 稲枝支所

7月19日(金)

- ▼午前10時～正午 市福祉保健センター
- ▼午後1時30分～同3時 高宮地域文化センター

7月22日(月)

- ▼午前10時～午後2時30分 市役所

問い合わせ先 市商工課 ☎

除年金課または支所、出張所で申請してください。
後期高齢者医療に加入の人
更新手続きは必要ありません。平成25年度も続いて住民税が世帯全員非課税の人には、8月以降の認定証を新年度の保険証に同封して、7月中旬に送付します。

▼限度額を超えて医療費を支払われた場合
限度額を超えて支払った医療費は、高額療養費として還付を受けることができます。請求手続きには領収書の原本が必要ですので大切に保管してください。(対象者には通知を送付します)

申請・問い合わせ先 市保険年金課 ☎30・6112番、FAX21・22200番

**国民健康保険
高齢受給者証の更新**

市保険年金課

70歳から74歳の人には、保険証のほかに高齢受給者証を交付しています。

現在お持ちの高齢受給者証は、8月1日(内)以降使用できなくなります。

新しい高齢受給者証は7月中に送付します。8月になつても、新しい高齢受給者証が

30・6119番、FAX24・9676番

**7月は「愛の血液助け合い運動」1月間です
献血で 救える命 そこにある**

滋賀県赤十字血液センター

近年、少子高齢化が進み、この10年で10代、20代の献血者数が約40%減少しています。今後、輸血を必要とする人を支えていくためにも、若年層はもちろん、各年代層で支

え合っていくことが大切です。また、いつでも患者さんに血液を届けることができるように、定期的な成分献血と400ml献血のご協力をお願いします。献血会場など詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先 滋賀県赤十字血液センター ☎077・564・6311番、ホームページ <http://shiga.bc.jc.or.jp/>

届かないときは、お問い合わせください。
問い合わせ先 市保険年金課 ☎30・6112番、FAX21・22200番

**後期高齢者医療
被保険者証を送付**

市保険年金課

8月1日からの新しい被保険者証を7月中旬に送付します。簡易書留で送付しますので、受け取りには受領印が必要です。

現在、後期高齢者医療制度に加入している人の被保険者証が、びわ色(薄橙色)になります。8月1日以降は、今までの被保険者証(有効期限が平成25年7月31日になっているものは使えません。破棄していただくか、市保険年金課にお返しください)。

問い合わせ先 市保険年金課 ☎30・6112番、FAX21・22200番

**後期高齢者医療制度の
保険料額の通知を送付**

市保険料課

平成25年度の1年間の保険料額や、支払方法をお知らせする通知書を、7月中旬に発

送します。
▼保険料の計算
平成25年度の保険料は、平成24年中の所得に基づいて計算します。

▼保険料率
被保険者均等割額 4万1、704円
所得割率 8・12%
年間保険料の上限額 55万円

※保険料率は2年に1度見直しされます。今回は平成26年度です。
▼保険料の納め方
特別徴収の人(通知書の特別徴収の欄に、金額の記載がある人)は、年金からの引き去りにより保険料をお支払いいただき

ます。
普通徴収の人(通知書の普通徴収の欄に、金額の記載がある人)は、納付書が口座振替で保険料をお支払いいただきます。
▼普通徴収の人の納付書
通知書と納付書は別々に送付しています。通知書と納付書の到着が前後する場合があります。

納付書は年間分を一度に送付します。各納期までに金融機関やコンビニエンスストアなどでお支払いください。
問い合わせ先 市保険料課 ☎30・6145番、FAX21・22200番

7月は青少年の非行・被害防止に取り組む強調月間です

彦根警察署管内の刑法犯・特別法犯少年は、平成24年度では136人です。その中で万引きは52人、自転車盗は14人でした。不良行為による補導数は、平成24年度では328人です。行為別で、最も多いのが「深夜徘徊」、次に「喫煙」「飲酒」「怠学」です。彦根市では、青少年指導員や少年センターが街頭補

導をしているほか、青少年育成市民会議やPTAなどが、万引きなどの「初発型非行防止巡回指導」を推進しています。皆さんも家庭や地域から、青少年の非行防止への取り組みを進めてください。
問い合わせ先 困子ども青少年課 ☎ 26-0994、FAX26-1768



標語・一般
野淵 令子さん
 (古沢町)
良いところ
見つけてほめよう
親の愛



作文・中学生
石留 亜美さん
 (南中学校1年)
「家族から学んだ
生きる幸せ」



標語・小学生
江龍 凜さん
 (高宮小学校5年)
ごめんねと
いえたらいいな
明日こそ



標語・中学生
中村 尽さん
 (県立河瀬中学校3年)
感じよう
人の痛みも
喜びも

第63回 社会を明るくする運動
標語と作文 特選作品紹介
問い合わせ先 困子ども青少年課 ☎ 26-0994番、FAX26-1768番

Brasilへようこそ!



第45回 なぜ夜中に食べるの?

同じ国の人でも、自分とは違う判断をする人、物事の進め方が違う人など、周りにはたくさんいます。ましてや、そこに違う国の人が入ると、相互理解がじゅうぶんではないため、「なぜ違うのか」が分からず、お互いの関係がぎこちなくなったりすることもあります。私が彦根市に来る前に、「海外日本語教師研修」の研修生として来日したとき、こんなことがありました。研修には、いろいろな国で日本語を教えている教師が約70人参加していました。研修センターには専用の食堂があり、参加した研修生の話す23か国語の言葉が行き交っていました。その中にお昼の時間には食事をせずに、夜中に食べる人がいました。最初はなぜ夜中に一部の人が集まって食事をしているのかわかりませんでしたが、話してみると、彼らはイスラム文化圏から来た人たちだと分かりました。この研修の時期は、イスラム暦の第9月で、断食月だったのです。この断食月

の1か月間は、日の出から日没まで、「飲食などをする」「うそや悪口を言う」「怒る」ということをしないようにする習慣の「ラマダーン」だったのです。この研修で多くの国の人たちと話すことで、いろいろな国の生活習慣を知ることができ、同時に、お互いの意見の行き違いも、価値観や宗教、文化的背景の違いからくるものだということが分かってきました。彦根市に住んで4年以上たった今でも、日本人が仕事の休暇を取るときに「すみません」ということや、他人を気遣って遠回しに物事を言うことなど、頭では理解できていても、「自分の習慣として身につけていない」「自分の国の文化にはない」ことから、同じようにできないことがあります。日系ブラジル人の私は、顔だけは日本人なので、ときおり「なぜできないのか」と誤解されることもあります。そのようなときは、ブラジルから来ていることや、日本と違いがあることを説明すると、納得してもらえます。また、同時にブラジルの文化と習慣を相手に知ってもらうことができる機会にもなります。お互いの違いなどを、そのつど理解し合えば、自分の周りには多様な文化や価値観を持っている人がいることに気付けるのではないのでしょうか。
【彦根市国際交流員 平田エジナ】

湖東定住自立圏(彦根市と愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町との広域連携)の具体的な取り組み
予約型乗合タクシーと路線バスの利用状況などをお知らせします

利用者が増加し、ますます好評の予約型乗合タクシー「愛のりタクシー」
 圏域では、公共交通空白地域の解消に向けて、予約型乗合タクシー「愛のりタクシー」を圏域全体で14路線運行しています(7月1日現在)。
 平成24年度は、圏域全体で延べ2万1,531人の利用があり、平成23年度の利用者数延べ1万2,443人と比較して、約1.7倍の増加となりました。
 今後も、皆さんに愛される「愛のりタクシー」を目指して、利用実態や利用者の声を踏まえ、停留所の増設やダイヤの見直しなどを図っていきます。
交通手段を持たない人の日常生活を支える路線バス
 路線バスの取り組みとして、

びわ湖東部中核工業団地(多賀町)への通勤の利便性向上のため、多賀線(彦根駅から工業団地方面)の延伸をしました。
 また、聖泉大学への通学に対応するため、路線バス(稲枝駅から聖泉大学)を延伸しました。
 圏域全体でのバス利用者数は、これまで年々減少していましたが、平成23年10月~24年9月の1年間には、約66万人の利用があり、直前の1年間と比べて約2万人の増加となっています。
 路線バスは、自らの交通手段を持たない人にとっては、通勤や通学、通院、買物などの日常生活を支えるのに、なくてはならない存在です。
 圏域でのバス運行を維持していくため、運行にかかる経費について、運賃収入などで



は賄いきれない赤字分約1億5千万円(平成24年度)を各市町や滋賀県が補助しています。出かける際に無意識にマイカーの鍵を手にしている人は、月に1回でも「バス」を選択肢の一つに入れて、積極的な利用をお願いします。多くの皆さんの利用が路線バスを支えます。
公共交通を元気にする取り組みを進めます
平成25年度実施予定の事業
▼路線バス実証運行
 平成24年度に実施しましたアンケート調査や実態調査の結果を踏まえ、利用者のニーズに合った路線、ダイヤ設定への見直しを行うことで、利便性の向上を目指します。
▼予約型乗合タクシー「愛のりタクシー」の本格運行
 利用状況や利用者のニーズ

に基づき、鉄道ダイヤなどを考慮し、必要に応じた見直しをすることにも、乗合率の向上を図り、効率的で長期的な継続運行を目指します。
▼公共交通サービスに関する情報提供
 路線バスに関する駅周辺での情報提供や、インターネット・携帯電話で見ることができるよう情報提供を行います。さらには、予約型乗合タクシーの利用者数増加に向けて、紙媒体での情報提供を充実させ、使いやすさの向上を目指します。

創業31年 まごころこめてお手伝い
滋賀ペット葬儀社
 琵琶湖動物霊園 心塔
 お迎え・火葬・納骨供養
 日本ペットランド
 年中無休
0120-46-1200

夏にはじめようキャンペーン 当日入会特典 入会金40%OFF
幼児コース見学会受付中!! カワイ音楽教室 検索 インターネットからのお申込み
【開催教室】平田センター 彦根ベルロード、フルドック向い 525円OFF
 1歳児 **クーちゃんランド** H23.4.2~H24.4.1生
 2歳児 **くるくるクラブ** H22.4.2~H23.4.1生
 3歳児 **ピコルカー-** H21.4.2~H22.4.1生
7/2・9(火)10:00~ **7/2・9(火)11:00~** **7/2・9(火)15:15~**
 入会特典 教材費2,310円オフ クーちゃんぬいぐるみプレゼント
 教材費1,680円オフ くるくるポシェットプレゼント
 レッスンバッグプレゼント
お問い合わせ 申し込みは **カワイ音楽教室 彦根事務所** ☎0120-34-0227
 受付時間:火曜日~土曜日 AM10:00~PM4:00
 (彦根市役所ななめ前)彦根市佐和町7-12 e-mail:hikone@music.kawai.co.jp

2013JCMU 夏季 英語プログラム受講生

内容 ミシガン州立大学連合日本センター(JCMU)では、短期集中で総合的な英語力の取得を目指すコース中心に、夏季英語プログラムを開講します。夏休み中に英語力をアップさせたい「留学や就職の準備として受講したい」「自己啓発のために受講したい」。そんな皆さんの受講をお待ちしています。日程 左

Table with 3 columns: Course, Date, Time. Courses include 彦根5日間①, 彦根5日間②, 彦根5日間③, 彦根10日間①.

表のとおり ※彦根会場のみお知らせしています。他会場の日程はお問い合わせください。場所 ミシガン州立大学連合日本センター(松原町)

費用 5日間コース 4万円 10日間コース 7万2千円 ※いずれも教材費などを含む 申込期限 各コースの開講日の2週間前 申込み問い合わせ先 ミシガン州立大学連合日本センター(〒522-0002 松原町1-435-86 ☎26-3400番、FAX 24-9356番、ホームページ http://www.jcmu.net ※ミシガン州立大学連合日本センターにある申込用紙に必要事項を書いて、郵送かFAXで申し込んでください。同センターホームページから申し込むこともできます。

同行援護従業者養成研修(一般課程)講習会

趣旨 滋賀県が主催する講習会に、彦根市が2人を推薦するため、この講座の受講を希望する人を募集します。日程 9月6日(金)~11月1日(金)全5回 ※日ごち、時間の違いでAコース、Bコースがあります。場所 滋賀県立

「ついで文芸」第32号作品

募集部門・規定 短歌(1人3首、必ず専用の応募用紙で、俳句(1人5句、同)、川柳(1人5句、同)、冠句(題「愛想よく」「星空に」「胸いたむ」1人各題合わせて5句、同)、詩(1人1篇、縦書きの400字詰め原稿用紙2枚以内)、随筆・評論(1人1篇、同3~5枚、ワープロ原稿でも応募できます)、小説(1人1篇、同5~7枚、ワープロ原稿でも応募できます) 対象 市内か近隣市町に在住、または市内の文芸団体に所属する人 費用 1部門1千円 応募期限 7月28日(日) 郵送の場合当日消印有効 その他 いずれも未発表のものに限ります。応募原稿は返却しません。応募条件など確認のうえ応募してください。問い合わせ先 彦根文芸協会(島野さゆり ☎22-0479番、FAX 24-2341番 応募先) 市立図書館内「彦根文芸協会」(〒522-0001 尾末町8-1) ※募集要項と応募用紙は、市立図書館、各地区公民館、市民会館、ひこね市文化プラザなどにあります。応募用紙はそのまま印刷原稿とするので、楷書で明確に書いて

ください。部門ごとに用紙を改め、①部門名②住所③氏名または雅号(ふりがな)④電話番号を各用紙に書いて、応募してください。封筒にも部門名を朱色で書いてください。

夏休み親子施設見学会

趣旨 夏休みに親子で楽しく社会勉強をしませんか。日時 1回目 7月22日(月) 2回目 8月7日(水) 集合時間 1回目 午前7時20分 2回目 午前8時20分 ※いずれも市役所前集合(午後4時頃解散) 見学施設 1回目 彦根総合地方卸売市場、消防署、国立印刷局、圃荒神山自然の家、彦根城博物館 2回目 ひこね市文化プラザ、圃荒神山自然の家、国立印刷局、市立図書館 ※マイクロバスを使用します。



昨年の夏休み親子施設見学会。消防署の説明を聞いている皆さん

障害者福祉センター(草津市)、滋賀県立視覚障害者センター(松原二丁目)など 対象 市内に在住・在勤の人で、全講習を受講でき、視覚障害者力イドヘルパーとして確実に活動できる人 定員 2人(申込者多数の場合は、指定障害福祉サービス事業者に勤めている人を優先し、その後抽選) 費用 5千円程度(テキスト代などを含む) 申込期限 7月10日(水) 申込み問い合わせ先 圃障害福祉課 ☎27-9981番、FAX 26-1767番

彦根北びわ湖大花火大会 環境美化活動参加者

内容 花火大会の翌朝に、会場周辺の清掃活動を行います。日時 8月2日(金) 午前7時~(1時間程度) ※雨天決行。荒天のため花火大会が延期の場合は、8月3日(土)に行います。午前6時45分までに集まってください。場所 彦根港(松原町) 船乗り場付近 申込期限 7月19日(金) 午後5時 その他 清掃活動ができる服装で、飲み物、タオル、雨具などは各自でご用意ください。軍手、火ばさみ、ごみ袋は主催者が用意します。

対象 市内在住の小学3~6年生とその保護者 定員 各50人(先着順) 申込期間 1回目 7月1日(月)~同12日(金) 2回目 7月1日(月)~同31日(水) 費用 無料 持ち物 弁当、水筒、筆記用具、帽子、ビニールシート、タオル、靴下、軍手など(カヌーを持って来ることは自由です)

が、撮影できない施設があります。その他 有料(1人500円)の弁当を事前に申し込むこともできます。参加申込と同時に申し込んでください。代金は、当日集合時にお支払いください。 申込み問い合わせ先 圃まちづくり推進室 ☎30-6117番、FAX 22-1398番 ※電話で申し込んでください。

彦根はやし総おどり大会 参加団体

内容 「彦根 夏の陣」と銘打ち開催する一連のイベントのフィナーレを飾る「彦根はやし総おどり大会」の出場団体を募集します。開催日時 8月8日(木) 午後6時~同9時(踊りの予定時間は、午後7時15分~同8時30分) ※小雨決行、雨天中止 場所 銀

活動コースは当日説明します。会場で「美しいひこね創造活動」の受付もします。 申込み問い合わせ先 公益社団法人彦根観光協会 ☎23-0001番、FAX 26-1919番

滋賀県レイカディア大学 第36期生

内容 必修講座「人間理解」「郷土理解」「社会参加」「学校行事」 選択講座「園芸」「健康づくり」(以上、草津校・米原校)、「陶芸」「びわこ環境」「地域文化」(以上、草津校のみ)、「北近江文化」(米原校のみ) 学習期間 10月~平成27年9月 場所 草津校(滋賀県立長寿社会福祉センター) 米原校(滋賀県立文化産業交流会館内) 対象 60歳以上(平成25年10月1日現在)で、県内在住者 ※過去に入学を許可された人は、申し込みができません。 費用 年額5万円(教材費などが別途必要) 申込期限 7月24日(水) 申込み問い合わせ先 滋賀県レイカディア大学草津校 ☎077-5677-3901番、FAX 077-5677-3906番 ※応募用紙に必要事項を

▲昨年の総おどり。彦根の夏のフィナーレを飾ります。



座・中央・登り町グリーン通り・リバーサイド橋本通り各商店街一帯 対象 次の項目を全て満たす団体 10人以上 2人未満の範囲のもの ※衣装は自由 費用 無料 申込期間 7月1日(月)~同15日(月・祝) 申込み問い合わせ先 公益社団法人彦根観光協会 ☎23-0001番、FAX 26-1919番 ※公益社団法人彦根観光協会にある申込用紙に必要事項を書いて申し込んでください。

親子夏のチャレンジ ウィズ

趣旨 親子で一緒に活動することにより、ともに活動する楽しさを味わい、親子のふれあいを深めましょう。日時 7月27日(土)とびだすミ

書いて、送付または直接窓口で申し込んでください。応募用紙は、市役所1階総合案内、福祉保健センター2階、支所各出張所、各地区公民館などにあります。

夏休み 文芸ワークショップ

内容 夏休みに日本語の持つ本来の美しさを感じ、豊かな表現力(考える力・書く力・伝える力)を育むため開催します。日時 川柳 7月27日(土) 詩 8月10日(土) 短歌 8月17日(土) 俳句 8月24日(土) いずれも午前9時30分~正午 場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)とその周辺 対象 市内に在住・在学の小・中学生 ※友達や家族と一緒に参加できます。小学1~3年生は保護者の同伴が必要です。 定員 40人(先着順) 費用 無料 申込期限 7月25日(木) 申込み問い合わせ先 圃教育委員会文化振興室(〒522-0055 野瀬町1-87-4) ☎23-7810番、FAX 21-3080番 ※申込書に必要事項を書いて、郵送かFAX、または電話か直接窓口で申し込んでください。

二絵本教室Aコース 午前9時30分~午後0時30分 同Bコース 午後1時30分~同4時30分 わくわくガラス工芸 午後1時30分~同3時30分 場所 圃男女共同参画センター「ウィズ」会議室、調理室 対象 市内の小学生と保護者(小学生の兄弟・姉妹の参加もできます) 定員 とびだすミ二絵本教室各コース親子10組 わくわくガラス工芸親子24組 ※申込者多数の場合は公開抽選(7月17日(水)午前10時から「ウィズ」会議室3で行います) 費用 200円 ※作品1つにつき別途500円必要です。 申込期間 7月1日(月)~同16日(火)(必着) 持ち物 ガラス工芸で作ったみたい絵や写真 託原(1人1回200円)(0歳~就学前要予約) 申込み問い合わせ先 圃男女共同参画センター「ウィズ」(〒522-0004 平田町670) ☎FAX 24-3529番 ※往復はがきの往信の裏に①受講講座②名前(親子)③ふりがな③学校・学年④郵便番号⑤住所⑥電話番号⑦(あれば)FAX番号⑧託児を希望する人は子どもの名前(ふりがな)と生年月日を、返信の表に①郵便番号②住所③氏名を書いて申し込んでください。

市職員を募集します

Table with 4 columns: 職種, 人数, 受験資格, 試験日・受付期間など. Includes 言語聴覚士 and 彦根市美術展覧会.

Table with 4 columns: 職種, 人数, 職務内容, 受験資格. Includes 身体障害者対象一般事務, 消防職員, 学芸員.

上記の募集の受付期間・試験日など
受付期間 8月1日(木)~同16日(金) 試験日 9月22日(日)
※試験の申込受付時間は、期間中(土・日曜日は除く)の8:30~17:15。郵送の場合は8月16日(金)までの消印有効。

第62回 彦根市美術展覧会
アートフェスティバル
美術と音楽のコラボ
出品作品
開催期間 9月16日(月)祝
同23日(月)祝 午前9時
午後5時 場所 市文化プラザ(野瀬町)

集部門と受付場所
日本画
洋画
油絵、水彩画、パステル画、創作版画、イラストなどを含む
ランドホール棟1階

m以内×奥行1m以内。※手で移動可能で、展示や展示作業に支障をきたさないもの
美術工芸 壁面は縦・横が合計2m以内、立体は1辺1.2m以内

にじゅうぶん耐え得る装飾保護装備(額縁、吊り金具、吊りひも、表装など)を施すこと
出品数 1部門につき1人1点(写真に限り、1人2点以内)

表彰 優秀な作品を表彰し、「広報ひこね」などで紹介します。
※作品の規格その他の詳細は、開催要項をご覧ください。

ウイズ10周年記念事業
育てエソジニア!
親子ロボット教室

内容 ロボット作りを通して親子で作る楽しみを体験します。おもちゃのブロックを組み立て、パソコンからの簡単なプログラミングでロボットを動かします。

夏休み日中一時支援事業
ボランティア

内容 障害のある子どもの、夏休み日中一時支援事業ボランティアを募集します。支援内容は、参加の子どもへの保育や介助などです。

昆虫・植物採集と標本の作り方教室

内容 植物や昆虫を採集して、標本を作ります。
日時 7月23日(火) 午前9時~正午
※午前8時50分までに、新神社(岡町)の前にある駐車場に集合してください。

男の生き方セミナー
男の料理教室

内容 厳選された夏の旬の食材を用いて、おいしく簡単にできる料理や本格手打ちうどんなどを作り、料理の楽しさや面白さを学びます。

内容 障子の製作を通して親子で作る楽しみを体験します。おもちゃのブロックを組み立て、パソコンからの簡単なプログラミングでロボットを動かします。

内容 障子の製作を通して親子で作る楽しみを体験します。おもちゃのブロックを組み立て、パソコンからの簡単なプログラミングでロボットを動かします。



内容 厳選された夏の旬の食材を用いて、おいしく簡単にできる料理や本格手打ちうどんなどを作り、料理の楽しさや面白さを学びます。

総合住宅リフォーム
住まいのことなら何でもおまかせ!!
屋根・外壁 塗装 月々5000円~(ローン有)
(株)三共 彦根市和田町41-11 0120-272-852

おうみ アットホーム 事務所
代表司法書士・FP 松田 勇夫
0120-630-649 0749-21-4388
〒522-0074 滋賀県彦根市大東町2番39号 MSビル4F

施設名	問い合わせ先
困男女共同参画センター	困人権政策課 ☎30-6113
高宮駅コミュニティセンター	困交通対策課 ☎30-6134
彦根駅前第1自転車駐車場	
彦根駅前第2自転車駐車場	
河瀬駅前東口自転車駐車場	
河瀬駅前西口自転車駐車場	
市営河瀬駅前西口駐車場	
市営中央駐車場	困商工課 ☎30-6119
市営南彦根駅前駐車場	
ひこね燦ばれす	困観光振興課 ☎30-6120
夢京橋あかり館	
困俳遊館	困都市計画課 ☎30-6124
金亀公園	
荒神山公園	

市民環境スクール

〈日程・場所等〉左表のとおり
 〈対象〉市内に在住の人 〈定員〉20人(先着順) 〈費用〉無料。ただし、9月19日(木)のフィールドワークでは昼食代は自己負担となります。〈申込開始日〉7月1日(月) 〈その他〉全ての講座に出席した人に、彦根市環境保全指導員資格をお渡しします。〈申込・問い合わせ先〉彦根市環境保全指導員連絡会議事務局(困生活環境課内) ☎30・6116番、FAX 27・0395番

月日	時間	内容(場所)
7月20日(出)	13:30~15:30	開講式、講演「みんなで守るホテルと川」(大学サテライト・プラザ)
8月22日(木)	14:00~15:30	東北部浄化センター見学
9月19日(木)	10:30~17:00	フィールドワーク「琵琶湖のプランクトン観察」(草津市)
10月26日(出)	13:30~15:30	水生生物観察、簡易水質検査、修了式(困清掃センター)

ウィズ10周年記念事業 iPad講座

〈内容〉タブレット(多機能携帯端末)の「iPad」の基本操作などを体験してみませんか。〈日時〉8月2日(金)・9日(金) クラスA 午前10時~正午 クラスB 午後1時30分~同3時30分 ※クラスA・Bは同じ内容です。〈場所〉困男女共同参画センター「ウイス」(平田町)講習室 〈対象〉市内に在住・在勤・在学の人 〈定員〉各10人(先着順) 〈費用〉各回千円 〈申込開始日〉7月1日(月) 〈託児〉0歳~就学前 ※1人1回200円、要事前申し込み 〈その他〉iPadは主催者が用意します。〈申込・問い合わせ先〉困男女共同参画センター「ウイス」 ☎FAX 24・3529番 ※電話、FAX、または直接窓口で申し込んでください。

〈趣意〉会場によって定員に余裕のある教室があります。申し込みがまだの人はお問い合わせ

指定管理者

〈内容〉彦根市では現在、33の「公の施設」で指定管理者制度を導入しています。一部の施設が、平成25年度末で指定期間を満了しますので、指定管理者を募集します。〈更新を予定している施設等〉左表のとおり 〈その他〉応募方法、応募期間、申請書類など詳しくは、彦根市ホームページ



に順次掲載していきますのでご覧ください。〈指定管理者に関する問い合わせ先〉困企画課 ☎30・6101番、FAX 22・1398番 ※施設に

消費生活相談窓口つうしん 第54回

巧妙な手口にご用心!

市内で最近起った事例の情報をお伝えします。

突然、名前も聞いたことのない販売業者の男性から「転換社債型新株予約権付き社債」に投資するよう電話勧誘を受けた。「わが社は太陽光発電技術開発をする将来たいへん有望な会社で、近々社債を発行する予定です。社長が彦根市出身なので彦根市民の方に購入して欲しい。選ばれた49人しか買う権利がありません。あなたはとてもラッキーです」と言われた。その後、大手証券会社を名乗る男性からも購入を勧める電話がかかってきた。書類が郵送されてきたので、社長の名前をインターネットで検索したが出てこなかった。

販売業者が提供するこのような商品や権利の対象は、世の中で話題になったもので「レアアース」「二酸化炭素排出権」「医療機関債」や「風力発電」「太陽光」のような再生可能エネルギーなどでした。最近では「iPS細胞」や、「シエールガス」「メタンハイドレート」といった新たなエネルギー事業などへの投資の勧誘が増えています。

手口は、数人の登場人物が電話をかけてきて「購入金額以上で買い取る」「謝礼金を払う」など、あたかも消費者の利益になるかのような説明で契約させようとしています。

の見分け方や子どもの様子の把握の仕方など小児科の医師から学びます。〈日時〉7月25日(木) 午前10時~同11時30分 〈場所〉困子どもセンター(日夏町)多目的室 〈対象〉生後5か月~3歳の子どもの保護者 〈定員〉25組(先着順) 〈費用〉無料 〈申込期間〉7月4日(木)~同16日(火)の午前8時30分~午後5時 〈持ち物〉筆記用具、飲み物 〈託児〉20人(先着順) 〈申込・問い合わせ先〉困子ども未来室 ☎28・1580番、FAX 28・3646番 ※電話か、直接困子どもセンター窓口で申し込んでください。

ものづくり体験教室 キャンドルづくり体験

〈内容〉世界で一つだけのオリジナルキャンドルを作りましょう。〈日時〉7月28日(日) 午前10時~正午 〈場所〉ひこね燦ばれす(小泉町) 〈対象〉小学5・6年生 〈定員〉20人(先着順) 〈費用〉200円 〈申込開始日〉7月10日(水) 午前9時~同10時 〈問い合わせ先〉ひこね燦ばれす ☎26・7272番、FAX 26・7377番 ※直接窓口で申し込んでください。

ものづくり体験教室 パンコンでデザイン! オリジナルかばんづくり

〈内容〉自分の表現したいものをデザインし、かばん作りに必要なパソコン操作の知識と技術を学びます。〈日時〉8月4日(日) 午前9時~正午 〈場所〉ひこね燦ばれす(小泉町) 〈対象〉小学5・6年生 〈定員〉20人(先着順) 〈費用〉200円 〈申込開始日〉7月10日(水) 午前9時~同10時 〈問い合わせ先〉ひこね燦ばれす ☎26・7272番、FAX 26・7377番 ※直接窓口で申し込んでください。

お金の受け渡しも、以前は、販売業者の銀行口座が事前にパンフレットに書かれていて、その口座に振り込むようになっていました。今は、金融機関が被害のあった口座をすぐに使えなくするように対応するためか、郵送や直接取りに来るケースが増えています。

配当が支払われることがあります。しかし、最終的に、消費者が利益を得られたケースは1件もありません。お金を払ってしまったと、取り返すのは極めて困難です。うまい話はありません。きっぱり断りましょう。少しでもおかしいと感じたらお金を払う前にご相談ください。情報提供も受け付けています。

彦根市消費生活相談窓口 ☎30・6144番
 (午前9時~正午、午後1時~同4時15分)
 消費者ホットライン ☎0570・064・370番
 (午前9時~午後4時)
 警察(警察相談専用電話) ☎#9110番

サマージャンボ 5億円
 1等・前後賞合わせて(1等3億円・前後賞各1億円)
 宝くじは、滋賀県内の売り場で!
 発売期間 7/10(水)~8/2(金)
 2000万円で同時発売!!
 公益財団法人 滋賀県市町村振興協会 <http://ss-sinko.jp/>

7月20日(土)~8月20日(火)

「拝領の武具~将軍家と朝廷からの贈り物~」



▲金梨地無蔭絵螺鈿鞍(きんなしじかぶまきえらでんくら)

譜代大名筆頭の格式を誇る彦根藩井伊家は、大任を果たした時など、将軍家や朝廷から品々を拝領する機会が多くありました。本展では、拝領品の中から武器武具類を紹介します。

ギャラリートーク 「拝領の武具~将軍家と朝廷からの贈り物~」

7月20日(土) 14:00~15:00

解説: 彦根城博物館学芸員

※事前申し込みは不要です。当日、直接展示室1にお集まりください。

観覧料が必要です

常設展示の作品

ほんものとの出会い

— 常設展示の作品 —

常設展示「ほんものとの出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまりを展示しています。

7月20日(土)~9月16日(月)

敵島図



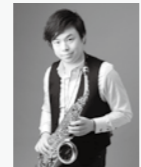
日本三景のひとつである敵島と、そこに参詣する人々を描いた屏風。右隻(写真)には春の桜、左隻には秋の紅葉が盛り込まれ、名所絵にふさわしい華やぎを添えています。

※7月10日(水)~同19日(金)は臨時休館します。

ひこね市文化プラザ ☎26-8601・FAX26-8602

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200 (9:00~19:00)
インターネットでも購入いただけます。 <http://bunpla.jp/>

7月15日(月・祝) 14:00~ メッセホール
おやこでたのしみコンサート vol.2 竹村直哉 JAZZ for KIDS!



サクソ・クラリネット・フルート・ピッコロ…。多彩な楽器を操り、数々の有名バンドでマルチに活躍する一流プレイヤー竹村直哉が子どもたちに贈る、ジャズの楽しさを200%伝えるコンサートです!!

【演奏予定曲目】星に願いを/ドレミの歌 ほか
自由 一般500円 中学生以下無料 [発売中]

7月3日(水) 19:00~ メッセホール
ひこね市民大学講座 歴史手習塾 セミナー16-3「歌舞伎と浮世絵」

自由 1回券1,200円 SP会員700円 [発売中]

7月21日(日) 12:30~17:00~ グランドホール
松竹大歌舞伎公演「番町皿屋敷」「連獅子」ほか

出演: 中村吉右衛門 ※12:30~の昼公演の一等席は完売
指定 一等席6,500円 二等席5,000円 三等席4,000円 SP会員2,000円 [発売中]

8月25日(日) 10:00~14:00~ グランドホール舞台・リハーサル室
わらび座&文化プラザ「はじめての演劇ワークショップ」

自由 一般700円 対象:小学生以上 各回定員35人 [申込受付中]

10月1日(火)・同8日(火)・同22日(火) 19:00~ メッセホール
ひこね市民大学講座 歴史手習塾 セミナー17「歴史と哲学の力」

あなたの歴史の見方が変わる!人気講師の本郷和人さんを招き、歴史をさらに奥深くする哲学の世界をご案内します。

自由 一般3,000円 SP会員1,800円 [7月3日(水)発売]

9月8日(日) 14:00~ みずほ文化センター
阿藤快 講演会「旅で出会ったあたたかい人たち!」

自由 一般1,500円 学生・SP会員500円 [7月7日(日)発売]

7月以降の催し

最新チケット発売情報

文化プラザだより

★★★ 注目のイベント ★★★

7月30日(火) 19:00~ グランドホール
WORLD MUSIC TRIP vol.10ジャズ・ライブ
「マンハッタン・ジャズ・クインテット」



これぞ、JAZZスタンダードの神髄だ! NY最強JAZZ集団がふたたび、ひこね市文化プラザに帰ってくる! デビッド・マシューズ率いる夢のジャズ・クインテット!

【同日オープン】

17:00START JAZZピアホール

ひこね市文化プラザの屋外スペースがピアホールに大変身! 素敵なジャズライブに加え、おいしいビール&フードで暑い夏を盛り上げよう! ※車を運転する人・未成年の飲酒はご遠慮ください。

指定 一般4,000円 SP会員1,500円 [発売中]

8月11日(日) 17:00~ グランドホール
加山雄三ホールコンサート「Acoustic 若大将!」

「永遠の若大将」がひこね市文化プラザにやってくる! 俳優、歌手、画家とマルチに活躍する加山雄三の名曲でつづる珠玉のコンサート。

あの頃の懐かしい名曲を、アコースティックバージョンでお楽しみください。

指定 一般6,000円 [発売中]



※SP会員...スチューデント・パスポート会員(登録無料制の学生会員)

7月の休館日 1日(月)、8日(月)、16日(火)、22日(月)、29日(月)

二つの関ヶ原合戦図 (制作意図を読み解く)

とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ

慶長5年(1600)、「天下分け目」の関ヶ原合戦を描いた絵画は世に数十点ありますが、井伊家伝来の屏風(当館蔵)は、書籍の挿図などでよく使われる著名な1点です。江戸時代後期の作品ですが、関ヶ原盆地の戦場全体に東西各部隊を配置する構図で、武将たちが交戦する姿が描かれており、見る人が合戦をイメージしやすい作品となっています。これと類似した構図をもつ作品として、彦根藩筆頭家老の木俣家に伝来した屏風(当館蔵、彦根市指定文化財)があります。井伊家伝来品と比較すると、部隊や山川などの全体的な配置が同様で、一見すると同じ内容に見えます。しかし、詳細に比較すると、井伊隊部分のみ異なることに気づきます。



▲写真1 関ヶ原合戦図(木俣家伝来品) 第3扇、井伊隊先頭部分



▲写真2 関ヶ原合戦図(井伊家伝来品) 同部分

先頭に注目すると、井伊家伝来品では、第3扇は騎馬武者1人と歩兵3人のみに対し、木俣家伝来品では、その位置より前(画面左側)で7人ほどの武者が戦っています。背に指した旗指物には、吉川長左衛門・三浦十左衛門・松居武太夫・大久保将監ら井伊家臣の名が読み取れます。

実は、関ヶ原合戦の後、井伊家は恩賞をめぐる騒動があったことが木俣家の記録から分かります。それによると、合戦後、吉川長左衛門らが足軽大将に昇進しましたが、彼らと同様の働きをしたのに恩賞が少な

いとして大久保将監ら8人が主君の井伊直政に直訴しました。その後、家老の木俣守勝は8人を自邸に招き、家老を差し置いて直訴したことを叱り「吉川らの足軽大将への取り立ては木俣らの考えで行った、恩賞は一・二度の働きだけで決めるものではない」などとして「直政へは守勝から詫言しておくので訴えは取り下げてください」と通達するの「がよい」と説得しました。結果、彼らは納得し、この件は落着きました。

数日後、直政は守勝を呼び、一件を収束させた褒美として茶壺を下賜

する。床の間に並ぶ数個の茶壺から一つを選ぶようにと言いました。守勝は直政が名物の「村雨の壺」を徳川家康から拝領していることを知っていました。そこで、この中にそれがないか見たところ、村雨の壺があったので、即座にそれを手にして帰った、という逸話が伝わります。以来、村雨の壺は木俣家の家宝とされ、拝領につながる初代守勝の功績と結びつけて語り継がれました。木俣家が関ヶ原合戦図を制作させる際、家独自のエピソードが連想できるように絵師に注文し、直訴に関わった人物が加えられたと考えられます。関ヶ原合戦図そのものが、井伊隊の活躍を大きく描き、彦根藩井伊家の礎を築いた先祖の活躍を讃えた作品となつていますが、木俣家伝来品からは、それに加えて、家祖の功績を表現したという制作意図が読み取れます。

(彦根城博物館学芸員 野田浩子)

写真1の資料は、企画展「新収蔵記念 彦根藩筆頭家老・木俣清左衛門家資料」で7月9日(火)まで展示します(期間中無休)。

※特に記載のないときは無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容・問 い 合 わ せ 先 等
滋賀大マルシェ 環境こだわり農産物 春の収穫祭	7月5日(金) 11:30~14:30	滋賀大学彦根キャンパス 生協前広場 (馬場一丁目)	生産者が心をこめて生産した新鮮で安心な野菜・果物・加工品などを販売します。 ※小雨決行 滋賀大学社会連携研究センター ☎27-1141、FAX27-1431
七タコンサートin うたごえひろば	7月5日(金) 14:00~15:10	北老人福祉センター 1階フロア (馬場一丁目)	フルーツ(初田茂子さん・初田章子さん)とピアノ(岩城かおりさん)の演奏で、「ふるさと」「荒城の月」などをお楽しみください。 北老人福祉センター ☎・FAX27-6701
ひこねエコマーケット 「夢畑」 ~いらないものをいる人へ~	7月7日(日) 10:00~14:00	彦根城大手前公園 (金亀町)	リサイクル品、手作りの作品などの市(いち)から、掘り出し物を見つけてください。 ※雨天中止 リサイクルステーション(銀座町) ☎・FAX26-4810 (問い合わせ時間は10:00~16:00 木・日曜日、祝日は休み)
県民公開講座 みんなで考えよう! こどもの食物 アレルギー	7月7日(日) 14:00~16:00	コラポしが21 (大津市打出浜)	食物によって起こることがあるアレルギー症状についての勉強会です。 滋賀医科大学小児科学講座 ☎077-548-2228
家族のついで 「ほっこり」	7月9日(火) 13:30~15:30	福祉保健センター2階 第1集団指導室	認知症などの家族を抱える介護者が、介護の情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 ☎健康推進課 ☎24-0816、FAX24-5870
家族のついで 「ほっこり・らぶ」			若年性認知症の家族を抱える介護者が、介護相談や情報交換を行います。気軽にご参加ください。 ☎健康推進課 ☎24-0816、FAX24-5870
ひこね市民活動センター 情報交換会	7月15日(月・祝) ①18:00~19:00 ②19:00~21:00	ひこね市民活動センター (金亀町) ☎24-4461	①NPO、ボランティアに関する相談受付 ②さまざまな分野で NPO、ボランティアの活動をしている人の情報交換・交流会 費用:300円と一品持ち寄り(食べ物、飲み物)
彦根市精神障害者家族会 「集まろう会」	7月16日(火) 13:30~16:00	障害者福祉センター (平田町)	精神障害者の家族が集まり、情報交換や学習会をします。 ☎障害福祉課 ☎27-9981、FAX26-1767
第1回 福祉の職場 総合就職フェア	7月20日(土) 11:30~16:00	大津プリンスホテル (大津市におの浜4丁目)	滋賀県内で職員採用予定のある福祉施設が一堂に集まります。施設職員から、直接、情報収集することができます。 社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター 人材情報・事業者支援担当 ☎077-567-3925、 FAX077-567-3928
彦根朝市	7月21日(日) 7:00~8:00	いろは松駐車場	販売品:新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者:彦根朝市組合 ☎農林水産課 ☎30-6118、FAX24-9676
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	7月21日(日) 9:00~10:30	集合場所: 千鳥が丘公園 (平田町)	けやき道や芹川周辺を歩く、「歩き隊」おすすめのコースです。 ひこね元気計画21実行委員会事務局(☎健康推進課内) ☎24-0816、FAX24-5870

消防だより



問い合わせ先 彦根消防本部消防総務課 ☎22-0314番、FAX22-9427番

消防団に入団しませんか

彦根のまちを守るためにあなたの力を貸してください



がんばってます消防団

日頃、それぞれライフスタイルを持ちながらも「自分のまちは、自分で守る」という郷土愛護の精神に基づき、火災などの災害から地域を守る消防団。

消防団は、その動員力と地元に着した即応力の高さから、地域の安全・安心を守る防災の要として欠くことのできない存在となっています。また、消防団は幅広い年齢層の団員が、協力して災害などに対応する組織です。さまざまな経験を積み技能を磨くことで、人間形成ができる場でもあります。

女性消防団員も活躍中

彦根市消防団では、女性消防団員も活躍中



英語のサンフラワーを日本語にすると、花の「ひまわり」です。消防団としての仕事である地域、家庭からの出火防止の「火廻り」と花の「ひまわり」をかけて

地域防災力向上のために

彦根市消防団員数は469人です(6月1日現在)。条例定数(525人)より56人下回っています。

近年は、就業形態や生活様式の変化などから、消防団員数は年々減少傾向にあり、新たな消防団員の確保も地域によって難しくなっています。

消防団員が減少することは、地域の防災力の低下を意味しています。地域に最も密着した防災組織が消防団です。地

彦根市消防団任用資格

- ▼ 次の項目に該当すれば、誰でも入団することができます。
- ▼ 市内に居住、または勤務する人
- ▼ 18歳以上
- ▼ 消防団の職務の遂行に堪え得る心身を有する人と認められる人

域の守り手として、1人でも多くの人が消防団活動に参加くださるようお願いいたします。地域防災の砦はあなたです。

事業所の社会貢献・信頼性の向上・イメージアップを図りませんか

彦根市では、消防団に入団している従業員が2人以上いる事業所や、彦根市消防団に積極的に協力している事業所などに対して、「消防団協力事業所表示証」を交付しています(左の写真)。

「消防団協力事業所表示」制度は、地域での当該事業所の社会貢献を広く広報するとともに、地域の住民の皆さんや他の事業所からの理解をいっそう深め、消防団員の入団促進を図ることを目的としています。

事業所のイメージアップにつながることを期待されますので、多くの事業所の皆さんの参加をお待ちしています。



消防団協力事業所表示証

ゴミの減量と資源化トピックス

第7回 容器包装プラスチックは、大切な資源です

容器包装プラスチック(容リプラ)とは、食べ物や製品を購入する際に包んである、プラスチック製の容器や包装のことです。プラスチック製容器包装マーク(フラマーク)が付いています(下図)。



容リプラと間違われるものに「タッパー」などのプラスチック製容器があります。「タッパー」は、販売する際に製品を包むものではなく、製品そのものではないので、容リプラではありません。

容リプラ、ペットボトル以外のプラスチック製品は、一部の例外(合成繊維類、スポンジなどは燃やすごみ、18ℓポリタンク以上の大きさのものは粗大ごみ)を除いて埋立ごみになります。

しかし、容リプラにもまれにマークがついていないもの(ラップなど)があります。

リサイクルを進めるためには、フラマークや「ごみ等の分け方・出し方 豆知識」をしっかり確認して、正しく分別しましょう。

容リプラ回収の現状

容リプラは、主にプラスチック製品の原材料にリサイクルされ、さまざまな製品に生まれ変わる大切な資源です。

しかし、リサイクルができるきれいな容リプラも、燃やすごみとして出されている現状があります。このことは、容リプラのリサイクルを減退させるだけではなく、焼却量の増加にもつながります。

簡単に汚れが落とせるようなものは、汚れを落としから「容器包装プラスチック」の日にごみ集積所に出すよう心がけましょう。

問い合わせ先 困生活環境課 ☎30-6116番、FAX27-03995番

彦根で創業45年 塗装一筋 実績多数
夏の暑さと光熱費を軽減しませんか?
屋根外壁 遮熱塗装
耐久性 防水性 経済性
耐久年数15年以上 漏水と湿気を防ぐ 長期設計で割安
ペイント&リフォーム 見積無料
プロタイムズ彦根店 ☎0120-359-666
有限会社彦根塗装 〒522-0043 彦根市小泉町1020 FAX 0749-23-9661 www.hikone-p.co.jp

相続 無料相談会
7月11日木曜日午後1時から
要予約 お電話下さい
担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之
TKC全国会 **大辻税理士法人**
第二事業部 資産税課
【彦根事務所】 滋賀県彦根市平田町410-6 TEL 0749-23-6432(直通)
【草津事務所】 滋賀県草津市北中小路5-2 YSKビル3F TEL 077-554-7595
http://www.ootuji-souzoku-support.com



健康だより

すくすく ベイビー



山田 淳 ちゃん
(竹ケ鼻町)



善利 明生 ちゃん
(地藏町)



三塩 雄大 ちゃん
(日夏町)



ひこね元気計画21
マスコットキャラクター
“コンキー君”

☎ 健康推進課(平田町・福祉保健センター)
☎24-0816、FAX24-5870

☎ 健康推進課(平田町・福祉保健センター)
☎24-0816、FAX24-5870



健康だより

骨粗しょう症検診(女性対象)

骨粗しょう症とは、カルシウムなどの骨量が減って、骨折しやすくなった状態です。原因には、カルシウム不足、妊娠・出産や閉経後の女性ホルモンの減少などがあり、運動不足やダイエットでも起こりやすくなります。

彦根市では、30～70歳(生年月日は「対象」をご覧ください)の節目の年齢の女性に検診を実施しています。骨粗しょう症の予防のため、この機会に検診を受けましょう。

検診日	検診時間		受付時間	
	午前	午後	午前の部	午後の部
7月16日(火)	○	○	9:00～9:10	13:00～13:10
7月24日(水)	○	○	10:00～10:10 11:00～11:10	14:00～14:10 15:00～15:10

場所 福祉保健センター1階

内容 骨密度測定(腕のレントゲン検査)と検診結果の説明、骨粗しょう症予防の栄養指導

対象 市内に住民登録のある女性で、次のいずれかに生まれた人

- 30歳(昭和58年4月1日～同59年3月31日)
- 35歳(昭和53年4月1日～同54年3月31日)
- 40歳(昭和48年4月1日～同49年3月31日)
- 45歳(昭和43年4月1日～同44年3月31日)
- 50歳(昭和38年4月1日～同39年3月31日)
- 55歳(昭和33年4月1日～同34年3月31日)
- 60歳(昭和28年4月1日～同29年3月31日)

65歳(昭和23年4月1日～同24年3月31日)

70歳(昭和18年4月1日～同19年3月31日)

定員 各受付時間につき14人(予約制・先着順)

費用 600円

申込受付開始日 7月1日(月)

申込・問い合わせ先 電話かFAXで、☎健康推進課に申し込んでください。

※FAXの場合は、①「骨粗しょう症検診希望」②検診希望日時③氏名④住所⑤生年月日⑥電話番号を書いてください。

注意事項

①妊娠中や妊娠の可能性のある人は受診を控えてください。

②次の人は無料です。

▶検診当日、70歳の人

▶一定の障害のある65～69歳の人で、後期高齢者医療に加入している人 → 検診当日、後期高齢者医療被保険者証をお持ちください。

▶生活保護法による被保護世帯の人 → 生活保護受給証明書が必要です。印鑑を持って、☎社会福祉課(福祉保健センター2階)で申請をしてください。

▶市県民税非課税世帯の人 → 自己負担金免除票が必要です。検診の1週間前までに印鑑を持って、☎健康推進課(福祉保健センター1階)か☎保険年金課で申請をしてください。



5くら5禁煙相談

日時 8月14日(水)

9:00～、10:00～、11:00～

場所 福祉保健センター1階

定員 3人(各時間1人、予約制)

内容

●たばこへの依存度が分かる検査

▶肺の汚れ度チェック

(呼気中の一酸化炭素の濃度測定)

▶たばこの依存度チェック

(尿中ニコチン濃度検査)

●たばこのやめ方についてのアドバイス

申込・問い合わせ先 ☎健康推進課



- ### 食中毒に注意しましょう
- 食中毒は、厚生労働省によると、家庭での食事によるものが全体の20%近くを占めています。
 - 食中毒を予防するための3原則を守って、食中毒を予防しましょう。
 - ①菌をつけない
 - ▼調理の前と肉、魚、卵を取り扱った後、食卓に着く前に手を洗う。せっけんを使って洗った後、流水ですっきり流すことが大切。
 - ▼包丁やまな板など調理器具はよく洗い、すそをじゅうぶんにする。肉や魚、野菜は別々のまな板で調理する。
 - ②菌を増やさない
 - ▼作った料理は早めに食べる。
 - ▼食品は、室内に放置せず冷暗所に保存する。
 - ▼凍った食品は、室温で長時間かけて自然解凍すると菌が増殖するため、解凍は冷蔵庫内か電子レンジで行う。
 - ③菌をやっつける
 - ▼食品の中心部までしっかりと加熱する。(中心部を85℃で1分以上)
 - ▼電子レンジで加熱するとき、じゅうぶん加熱できるところ、時々かき混ぜる。
 - ▼まな板、ふきんなどは、漂白剤や熱湯で消毒し、日光で乾燥させる。

風しんは、全国的に流行し、現在、成人の患者が増えています。風しんは妊婦に感染すると、生まれてくる赤ちゃんが「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。

「先天性風しん症候群」の予防のために、予防接種の費用の一部を助成します。

対象 彦根市に住民登録がある①または②に該当する人で、風しんワクチンまたは麻しん・風しん混合ワクチンの予防接種を受けた人

①平成7年4月1日以前生まれ(平成26年3月31日現在、19歳以上)で、妊娠を予定または希望する女性 ※妊娠中の人は予防接種を受けられません。

②妊婦と同居する配偶者

※妊娠している人は、風しんの予防接種を受けられません。妊娠していないことを確認して、予防接種を受けましょう。接種前1か月間と接種後2か月間は避妊が必要です。

助成額 接種費用の2分の1(上限5,000円)

医療機関の窓口で一旦全額をお支払いください。接種にかかった費用の2分の1(上限5,000円)を、彦根市が指定の銀行口座に振り込みます。

生活保護を受けている人、市民税非課税世帯に属する人は、接種費用の全額を助成します。

※助成は1回分だけです

接種方法 医療機関に風しんワクチンまたは麻しん・風しん混合ワクチンの接種ができるかを問い合わせ、予約後に予防接種を受けてください。医療機関は彦根市ホームページで確認できます。

助成対象の接種期間 6月1日(土)から9月30日(月)までの接種分

申請期間 7月1日(月)～12月27日(金)

申請方法 ☎健康推進課の窓口で申請することができます。次の書類などをお持ちになって申請をしてください。

①彦根市風しん予防接種費用助成金交付申請書兼請求書(申請書兼請求書)

②領収書(接種者氏名、ワクチン名、接種日、接種費用が書かれたもの)

③印鑑

④振込先口座番号が分かるもの

⑤母子健康手帳(妊婦と同居する配偶者が接種した分を申請をする場合のみ)

※①は☎健康推進課の窓口にあります。彦根市ホームページからダウンロードすることもできます。

※郵送の場合、⑤は、母子健康手帳の出生届出済証明のページ(父母の氏名が書かれたもの)のコピーを同封してください。

▶昭和54年4月2日～平成7年4月1日に生まれた男女は接種率の低い人が多く、昭和54年4月1日以前に生まれた男性は定期接種の機会がなかったので、予防接種をお勧めします。

▶風しんの免疫力が弱い人は、麻しんの免疫力も弱い傾向にあるので、麻しん・風しんの混合ワクチンの接種をお勧めしています。

▶過去に明らかに風しんにかかった人や風しんの予防接種を2回受けたことがある人は、接種を受ける必要はありません。

..... < 広告欄 >

7/27.sat.OPEN 新装移転 おかげさまで

お蔭様をもちましてこのほど川瀬馬場本社をリニューアルし彦根岡町店舗を新装移転の運びとなりました。

今後はさらに業務の改善を図るとともにサービスの向上に努めて参る所存でございますので何卒倍旧のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



産地彦根 仏壇・仏具・位牌

奥居

〒522-0223 彦根市川瀬馬場町1071
tel.0749-23-0091・fax.0749-23-0092
butudan.091@ares.eonet.ne.jp
彦根カロム OLD&NEW

入賞者決まる！ 第49回 市民文芸作品

問い合わせ先 函教育委員会文化振興室

☎ 23・7810番、FAX 21・3080番



俳句

炎唇をまつぶたつにして貨車走る
かな文字のふくらみ残り賀状来る

松本 ちずるさん (東近江市)
野瀬 善一さん (稲里町)

短歌

歯科医院の待合室にかかる絵を
好み坐す位置おのづと決まる
白紙の八畳分に大書する

上田 八重子さん (犬上郡甲良町)
吉川 眞澄さん (米原市)

金ひと文字をこの年はじめに
この年のさくら眼にいと美しき
大き手術をわれは終えきて

木村 諄子さん (長浜市)

川柳

ひとりずつ違う色して虹になる
ものあふれ命がすぐに消えてゆく
答えなどない螺旋階段上る

河分 武士さん (堀町)
高井 豊さん (正法寺町)
沼波 弘子さん (東沼波町)

冠句

陽に向かう 若葉が繁る城の街
心 充つ 互譲の花が陽に弾む
練り直す 飛翔の明日へ夢の種

野田 ヒサ子さん (新海町)
山脇 千代子さん (田原町)
小林 清次郎さん (東近江市)

詩

夕暮れどき
女と砂糖と小豆と
柳絮(やなぎのわた)

谷口 明美さん (西今町)
齋藤 友佳子さん (東近江市)
高井 豊さん (正法寺町)

随筆・評論

譜面台
F先生
利っしゅん

小野 和子さん (小野町)
中村 速勇さん (中敷二丁目)
森 和さん (長浜市)

小説

ペーパー・ムーン

宮崎 眞弓さん (米原市)

彦根城と玄宮園の保存整備 現地説明会

多くの市民の皆さんに、ふるさとの文化財のこを知ってもらおうと、現地説明会を開催します。いずれも事前申し込みや参加費は不要です。見学の際の入場料も必要ありません。

玄宮園の池岸護岸とその保存修理

日時 7月7日(日) 午前10時～(1時間程度) ※雨天決行

集合場所 玄宮園(金亀町) 東側入場門前

説明内容 平成24年度に玄宮園南東端部分(第1工区)の護岸保存整備工事を実施しました。今回は、発掘調査で判明してきた玄宮園の本来の姿や修理内容などを説明します。

彦根城の石垣とその保存修理

日時 7月28日(日) 午前10時～(1時間30分程度) ※雨天決行

集合場所 彦根城博物館前広場(金亀町、表門券売所前)

説明内容 平成12年度から本格的に文化財石垣としての修理を行っています。今回は、江戸時代の石垣構築の技術の変遷と、現代の石垣修理の内容について説明します。

問い合わせ先 函教育委員会文化財課

☎ 26・50833番 FAX 26・50899番

人口と世帯数

平成25年6月1日現在

人口	112,595人 (- 44)
男	55,620人 (- 16)
女	56,975人 (- 28)
世帯数	44,840世帯 (+ 36)

() 内は前月との比較

元気で楽しく 長生きしましょう

表紙の写真

6月2日に荒神山公園(日夏町)グラウンド・ゴルフ場で「2013ふれあいグラウンド・ゴルフ大会」が行われ、選手、応援など約200人が参加しました。

参加者は互いに声をかけ合いながら、老若男女問わず、はつらつとプレーを楽しんでいました。

特集では、介護予防の大切なことについて「金亀体操」を中心に紹介しました。いつまでも元気で楽しく過ごすために、積極的に体を動かすなど介護予防に努めましょう。

